

がいこく せいと
外国につながる生徒たちとともに

さがみはらせいりょうこうとう がいこく せいと きょういくしえんじぎょう たぶんかがくしゅうかつどう しゅさい
 相模原青陵高校 外国につながる生徒の教育支援事業CEMLA (多文化学習活動センター) 主催

第7回 CEMLA セミナー

にちじ
日時: 2013年11月24日(日)10:00~12:30
 ばしょ さがみじょしだいがく さがみおおのえき とほ
場所: 相模女子大学 茜館会議室 (相模大野駅から徒歩10分)



分科会 A

学力向上につながる日本語指導とは

～JSL生徒カリキュラムの実践(日本語編)～



分科会 B

日本語指導を意識した教科指導とは?

～JSL生徒カリキュラムの実践(教科編)～



分科会 C

日本生まれの生徒の支援状況は?

～学校と地域の取り組みから～

第7回 CEMLA セミナー参加申込書 (FAX または電子メールで送信してください。)

さんかしやめい 参加者名		しよぞく 所属 (連絡先)	でんわ 電話またはメールアドレス
きぼうぶんかかい 希望分科会 (2つに〇)	A B C	つうやく 通訳	ひつよう 必要あり () () () 語)・必要なし

第7回 CEMLAセミナー

CEMLAセミナーについて

どんなことをするの？

3つの分科会形式で行います。

各分科会では、ゲストスピーカーに、ご自身の実践体験や活動報告をしていただきますが、それをきっかけとして、参加者の皆さんにもそれぞれの立場から発言していただき、話題を共有します。

セミナーの目的は？

相模原市やその周辺には多くの外国につながる子どもたちが学校で学んでいます。しかし、子どもたちがどんな状況なのかは、地域でそれほど知られてはいません。学校の先生、地域で支援する人たちそして若者たちがつながり、「外国につながる子どもたちとともに」歩む多文化共生社会のこれからの考える機会にしたいと思っています。

CEMLAって？

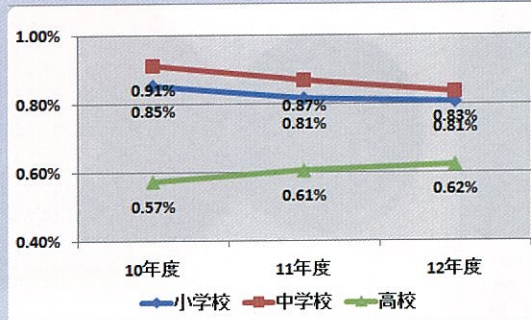
CEMLAは相模原青陵高校が運営する外国につながる子どもたちの支援センターです。

毎週土曜日、相模女子大学等の学生が中心となって日本語や教科学習の指導を行っています。

CEMLA（多文化学習支援センター）

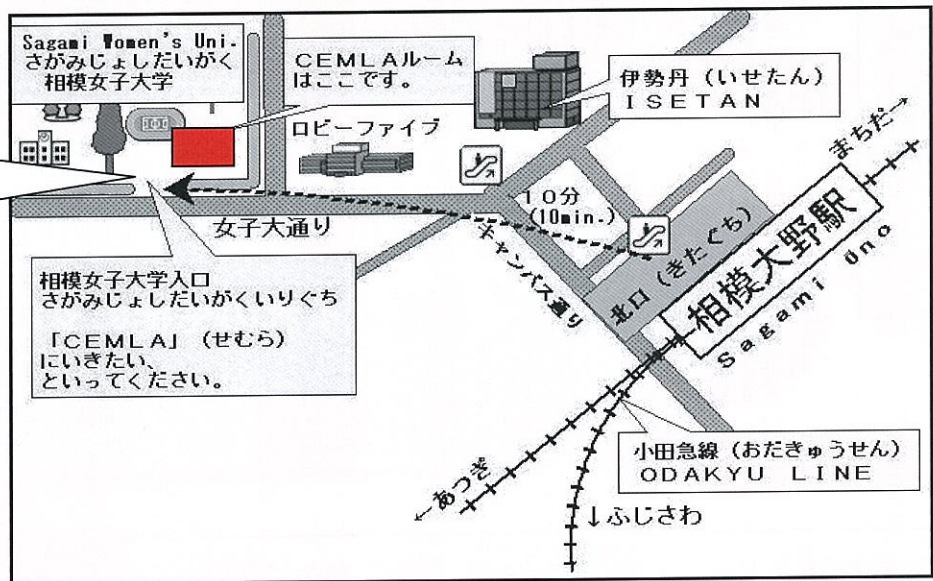
Center for Multicultural Learning & Activities

外国につながる子どもの学校在籍割合



(神奈川県教委学校基本調査より)

相模女子大学の正門を
入ってください。案内表示
があります。



相模女子大学への行き方
小田急線相模大野駅
徒歩 10分
相模原市南区文京 2-1-1

問い合わせ先

〒252-0325 相模原市南区新磯野 468 番地

神奈川県立相模原青陵高等学校 CEMLA 担当 高橋、角田

CEMLA ☎090-1102-4799 不在時青陵高校☎042(747)0531

メールアドレス sora-h@pen-kanagawa.ed.jp